

防災体験学習 体験コーナー進行マニュアル

コーナー	対決！バケツリレー／身近なもので、バケツリレー
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・消防署に頼らず、地域住民で協力して火を消すために有効なバケツリレーを体験する。 ・バケツが身近になくても、他の物で応用してバケツリレーができることを知る。 ・2チームで早さを競うゲーム形式と、体験してみる形がある
スタッフ数	4、5人
準備物	<ul style="list-style-type: none"> ・リレー用のバケツ 2つ ・ゴール用の大きなバケツや大きなケース 2つ ・水源用の大きなバケツや大きなケース 2つ ・水道から水を入れるためのホース ・その他、水をためられるもの(鍋、ゴミ箱、料理用ボール、持ち手付きのビニール袋など) ・水が溜まったバケツを運ぶための台車 ・説明と応援用のメガホン (屋外で、参加者も声を出すので準備できると良い)
会場 平面図	
進行	<ol style="list-style-type: none"> 1 震災時の状況を説明する。 住民が協力して火を消したこと、バケツがなく鍋やゴミ箱で水を運んだことを伝える。 写真があれば、それを見せながら説明すると良い。 2 バケツリレーの方法を説明する。 水をたくさん入れすぎると運びにくいこと、声をかけることも伝える。 3 スタッフが並び、実演して見せる。 4 2チームに分かれて、バケツを渡すことができる間隔で並ばせる。 5 バケツリレーをする。 時間対抗ゲームのときは、それぞれのチームを応援して盛り上げる。 6 2回目の前に、チームで改善点を話し合わせる 7 チームごとに、ゴミ箱等の中から運ぶ物を選び、バケツリレーをしてみる。
進行上の 注意	<ul style="list-style-type: none"> ・事前にスタッフがバケツリレーを練習し、手順や距離、必要な時間等を確認する。 ・時間対抗ゲームでは、ゴールのバケツに半分ほどの水を入れてビーチボールを浮かせ、ボールが落ちたら終了とすると、分かりやすい。